

「道内の感染状況等について（道案）」に対する主な意見

1 有識者・専門家の意見

1-①

30歳代以下の感染が7割以上ということから、若者向けの感染予防の啓発の方法を工夫する必要があると考える。また、学校が春休みに入り、日中の外出も考えられることから、10代については、学校を通して、春休みの感染予防についての指導の強化が必要と考える。

同時に、3回目ワクチン接種や小児用ワクチン接種の促進、飲み薬の利用拡大などを期待する。

1-②

年度末・新年度の人の動きの活発化による影響について、注視していただきたい。また、年度替わりに伴い人が入れ替わるが、感染対策の重要性について今一度、周知徹底をお願いする。

1-③

道案に異論なし。

新規感染者数は多少減少しているが、陽性率が非常に高いことが心配。若い世代の3回目ワクチン接種を早く進めていただきたい。

2 市町村・関係団体の意見

2-①

国の通知等に基づく濃厚接触者の特定方法等について、わかりやすく説明していただきたい。

道立高校での感染事例に対して、家族、特に兄弟姉妹に対する行動自粛の呼びかけなど、感染の拡大防止に向けた配慮を丁寧をお願いしたい。

2-②

濃厚接触者の特定方法等が変更となったため、事業者等へわかりやすい周知を行っていただきたい。

新規感染者数は減少してきているが、まだ多くの方が自宅療養となっている。不安なく自宅療養ができるよう、相談対応や物資支援など、引き続き、サポート体制の充実をお願いしたい。